

富屋地区
シンボルマーク

みんなで 仲良くやっぺ ふるさと富屋

118号

2026 (令和8年)
5月発行
広報とみや

「徳次郎 智賀都神社の夫婦けやき」が「みや遺産」に認定されました!!

智賀都神社には、奈良時代の創建時に植えられたと伝わる2本の大きなケヤキがあり、智賀都神社の御神木をして大切にされてきました。寄り添うように立つ姿から「夫婦けやき」と呼ばれるようになりました。

この夫婦けやきを「富屋の宝」として再認識し、地域内外の人に愛され、親しまれ、これからも宝として継承していくために、令和7年5月から夫婦けやきを核としたまちづくりプロジェクトが始動しました。

今回、「夫婦けやき」と「まちづくりの活動」が認められ、令和8年3月17日に「宇都宮市民遺産（みや遺産）」に認定されました。



3月24日、宇都宮市役所にて宇都宮市民遺産認定証交付式が行われ、本プロジェクト実行委員長の大橋正行さんが代表で認定証を受け取りました。

最後に、写真撮影や報道関係者のインタビューに応えるなど、気持ちの引き締まる交付式でした。

(とみや日本一の夫婦けやきプロジェクト実行委員会)



智賀都神社の未来を拓く「集いの広場」が実現へ～入江輝夫・昌子様ご夫婦のご協力に感謝～

智賀都神社の長年の課題であった参拝者駐車場の整備が、このたび大きな一歩を踏み出しました。「とみや 日本一の夫婦けやきプロジェクト」により県内外から多くの方が訪れる中、駐車スペースの確保は富屋地区にとっても喫緊の課題でした。この状況を受け、神社につながる大切な土地をお持ちの入江さんご夫婦が、「富屋の発展と神社の未来のためなら」と、長年守ってこられた土地を譲ってくださいました。地域一同、心より感謝申し上げます。



自治会だより

金井町自治会の成り立ち



金井町自治会は、富屋地区の南西部に位置しています。自治会名となっている「金井町」という住所は存在せず、実際の住所は上金井町、下金井町、徳次郎町にまたがっています。大正5年に創設された琴平神社境内に公民館が立地しています。

左の地図は大正から昭和初期の金井町周辺の土地利用図です。図中の中心部の赤い区画が現金井町自治会区域で、背景の地図はスタンフォード大学図書館収蔵の参謀本部陸軍部測量局地形図(大正4年測図)を宇都宮大学森林計画学研究室が解析処理を行ったものです。本図を見ると当時の現金井町自治会の区域はほぼ林地しかなく、集落は日光街道と横山街道の交差点付近に数軒のみ、水田も旧大晃の敷地の一部に一箇所約8反のみ存在していることが確認できます。区域の土地の大部分が近代になってから開拓・開墾されたものであり、現在は約80世帯が暮らす新興地域であることが特徴です。

(金井町自治会 松英 恵吾)

富屋地区まちづくり連絡協議会総会

4月11日(土)に、令和8年度富屋地区まちづくり連絡協議会総会が地区市民センターで開催され、自治会長や各種団体の役員が出席しました。

議事では、令和7年度の事業報告及び収支決算、令和8年度の事業計画(案)及び収支予算(案)、役員(案)が審議され、すべて提案どおりに承認されました。

今年度の総会で、平成27年2月に策定された富屋地区地域ビジョンが10年を経過したことから、これまでの取組を振り返り、これからの10年を見据えたものとなるよう改訂の概要版が提示されました。「富屋地区まちづくりの5つの目標」は、今後も継承していきます。



池田会長・入江副会長・鈴木副会長・小堀会計

池田 充男会長あいさつ

会長を仰せつかり気持ちを新たにしております。

令和7年度には「日本一の夫婦けやきプロジェクト」が発足し、活動実績が認められ「みや遺産」に認定されました。引き続き、富屋地区の魅力を広く発信し、地域に活気と笑顔が広がるよう微力ながら尽力して参ります。

今後とも皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

◎まちづくり連絡協議会役員(三役及び専門部会長)

(☆新任 敬称略)

会 長	☆池田 充男	青少年健全育成部会長	福田 英和
副 会 長	入江 和雄	文 化 活 動 部 会 長	大橋 正行
副 会 長	☆鈴木 誠	環 境 部 会 長	☆柿沼 祐一
会 計	☆小堀ひとみ	地 域 安 全 部 会 長	福田 隼人
		保 健 福 祉 部 会 長	齋藤 直偉



富屋に学ぶ子どもたち

○徳次郎保育園 「絵本の世界から広がったうどんづくり」

園長 高野 順子

「やってみたい!」という子どもたちの声から、ゆりぐみ(年長児)のうどん作りが始まりました。きっかけは絵本「きつねうどんたぬきうどん」です。うどんが大好きなきつねくんとたぬきくんのお話を楽しむ中で「本当に作ってみたい!」という思いが膨らみ、実際にみんなでうどん作りに挑戦しました。一年間で6回も作りました!!

小麦粉をこねる感触に驚いたり、「べとべとしてる!」「か



たいね」とお友だちと話したりしながら、試行錯誤を重ねました。やわらかいと包丁で切った後に生地がくっつきやすく、「今日は暑いからかな?」「水が多かったかも」と考える姿も見られ、湿度や室温によって生地の状態が変わることに気づくことができました。作るという経験の中から学ぶ姿がたくさん見られました。

製作展では、「おうちの人にも食べてほしい!」という子どもたちの思いから、つるるんしょくどう、を開店しました。自分たちで作ったうどんを「どうぞ!」と嬉しそうに振舞い、「おいしいね!」と言ってもらうたびに、子どもたちの表情は誇らしさでいっぱいでした。

絵本の世界を楽しむだけでなく、実際の体験へとつなげることで、食への興味や作る楽しさ、人に喜んでもらう嬉しさを感じる貴重な食育活動に引き続き取り組んでいきたいです。



富屋地区連合自治会総会

4月11日(土)に、富屋地区市民センターにおいて、令和8年度富屋地区連合自治会総会が開催されました。令和7年度事業及び収支決算の報告、令和8年度事業計画(案)及び予算(案)役員(案)が審議され、提案どおりに承認されました。

【連合自治会新役員(三役)】

(敬称略)

会 長	池田 充男	副 会 長	鈴木 誠	会 計	小堀ひろみ
-----	-------	-------	------	-----	-------

【自治会長】☆新自治会長

(敬称略)

自治会名	会長名	自治会名	会長名	自治会名	会長名
上 町	木村 陽一	門 前	☆大野 洋	上金井町	☆池田 昌樹
中 町	竹原 修一	山王団地	☆見目 直行	下金井町	☆寺崎 吉英
下 町	中山 清	大 網 町	小池 正巳	金 井 町	松英 恵吾
西 根	中山 邦夫	上横倉町	半田 明男		
田 中	☆池田 正則	下横倉町	福田 敏一		

【新自治会長紹介】



田中
池田正則さん



門前
大野 洋さん



山王団地
見目直行さん



上金井町
池田昌樹さん



下金井町
寺崎吉英さん

代表者に変更のあった主な団体

(敬称略)

団 体 名	会長名	団 体 名	会長名
富屋地区民生委員児童委員協議会	杉山 一寿	徳次郎智賀都神社夏祭付祭屋台保存会	福田 幸次
富屋小学校地域協議会	鈴木 誠		

ふるさと再発見⑨

下横倉御影石



富屋地区は東・西・北の三方を山や丘陵地に囲まれ、これらの山林の中から徳次郎石を始め、大網石、下横倉石(岩井堂石)が採石されてきました。徳次郎石、大網石、下横倉石は、いずれも軽石火山礫凝灰岩と呼ばれる種類で、火山の爆発によって火山の碎屑物が海中に堆積し、固まったものです。これらの石材は江戸時代から大量に採石され、石蔵や石仏、石塔、鳥居、灯籠、石祠などに広く利用されてきました。

こうした凝灰岩に対し、下横倉町の字東山の沢添いに、通称「下横倉御影石」と呼ばれる花崗岩質岩が見られます。花崗岩はマグマの活動によって、地中深いところで冷え固まり、やがて地表に現れた岩石です。下横倉の花崗岩質岩は、やや色を帯びたカリ長石のほか、白い粒の斜長石、透明な石英、黒い雲母などが含まれています。この石を利用した日用品は確認されていませんが、下横倉町の若林孝夫さんは、最近この石を使い自宅に「屋敷移転百周年記念碑」を建立しました。(文化財調査員 池田貞夫)

千勝の森にフクロウの巣箱を取り付けました



令和8年2月、「日本一の夫婦けやきプロジェクト」の新しい取り組みとして、千勝の森にフクロウの巣箱を3個設置しました。入江利長さんには、巣箱作製から取り付けまで大変お世話になりました。お陰様で見上げる程高いところに巣箱が置かれました。

「ケヤキはご神木」ということもあり、ケヤキには設置せず、杉の木や檜の木に取り付けました。千勝の森に行った際には探してみてください。フクロウに出会えたら、何か良いことが舞い込むかもしれませんよ。



ふれあい会食・ごみ分別講習会が開催されました

令和8年3月7日(土)、富屋地区市民センターにおいて、地区社会福祉協議会は、「第6回ふれあい会食(手作り食事)」を開催し、多くのひとり暮らし高齢者の皆様に参加をいただきました。

会食前には、まち協保健福祉部会・環境部会との共催で、宇都宮市・ごみ減量課職員を講師に招き「ごみ分別講習会」を実施しました。



講習会の後は、婦人会の皆様に協力していただき「手作りの美味しい食事」をいただきました。食事のメニューは、ルーロー飯、レタスとかにかまサラダ、みそ汁、さつまいもの二色茶巾でした。(ごちそうさまでした)

参加者の皆様からは、「ごみ分別講習会、とても勉強になりました」「手作りの食事、優しい味付けで、とても美味しかった」などの声がありました。食事作り、配膳などにご協力いただきました皆様、また準備していただいた皆様、誠にありがとうございました。(富屋地区社会福祉協議会)

富屋地区市民センター職員異動

お世話になりました

○退職された方

副所長 石井 武幸さん

○転出された方

橋本沙玖良さん 保健所保健予防課へ
沼尾未佳子さん 姿川地区市民センターへ

よろしくお願いします

○転入された方

副所長 佐藤 和宏さん 姿川地区市民センターより
山田 瑞希さん 子ども支援課より
関口 彩子さん 姿川地区市民センターより

富屋地区のデータ (令和8年4月末日現在)

世帯数 1,599世帯
総人口 3,195人
男 性 1,505人
女 性 1,690人

今後の主な事業計画

6月28日(日) 富屋地区球技大会
8月23日(日) マスつかみ大会
9月13日(日) 富屋地区敬老会
10月17日(土) ファイト!とみや2026

編集・発行

富屋地区まちづくり連絡協議会
〒321-2116
宇都宮市徳次郎町80番地2
(富屋地区市民センター内)
☎028-665-1663